



石州丸惣瓦



耐寒性・耐塩害性にひときわ優れた石州丸惣瓦

日本の美しい空に波打つ機能美。

日本建築をさらに格調高く仕上げる滑らかなフォルム。

丸惣70年の技と経験を結集させた、優れた防災性能を備えた和瓦です。



防水

水返しと水切りで雨水の進入をガード。流れ方向に、TSルーフ53Bには三段・BSルーフ53Aには四段の水返し、桁行き方向に二段の水切りを設けることで、雨水の逆流を強力に防ぎます。



水返して雨水の逆流をシャットアウト。※写真はTSルーフ53B



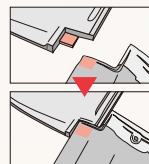
ヨコにそれた水の流れをスムーズに流します。

耐風

合体構造で浮き上がりを防止。切り込み部分に2cmのツメを設け、瓦どうしを重ねることで強風による浮き上がりを阻止します。特に左下からの逆風に大きな威力を発揮します。



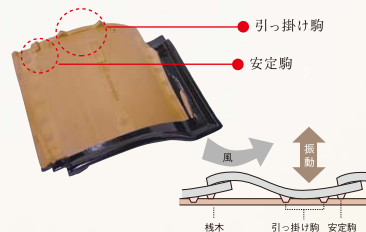
ツメを設けた切縁部



瓦同士の防災合体構造

耐震

「引っかけ駒+安定駒」でズレを防ぐ。瓦裏面の「引っ掛け駒+安定駒」の組み合わせ構造で瓦どうしの押さえ込みを強化。地震によるズレなどを防ぎ、また屋根全体の軽量化にもなります。



◎製品仕様

		TSルーフ53B										BSルーフ53A										46判										レインシャット									
寸 法		全長295mm(±4mm)全幅315mm(±4mm)										全長305mm(±4mm)全幅305mm(±4mm)										全長327mm(±4mm)全幅315mm(±4mm)										全長295(±4mm)全幅315mm(±4mm)									
働 き 寸 法		長さ		225mm(±4mm)								長さ		235mm(±4mm)								長さ		260mm(±4mm)								長さ		225mm(±4mm)							
		幅		275mm(±4mm)								幅		265mm(±4mm)								幅		275mm(±4mm)								幅		275mm(±4mm)							
葺 き 枚 数		16枚/㎡・53枚/坪										16枚/㎡・53枚/坪										13.9枚/㎡・46枚/坪										16枚/㎡・53枚/坪									
重 量		2.8kg/枚(45kg/㎡・150kg/坪)										2.7kg/枚(43.2kg/㎡・143kg/坪)										3.05kg/枚(42kg/㎡・140kg/坪)										2.8kg/枚(45kg/㎡・156kg/坪)									
標準屋根勾配 と流れ長さ		勾 配		2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0						
		長さ(m)		—	6	8	10	12	14	16	18	—	6	8	10	12	14	16	18	—	6	8	10	12	14	16	18	—	6	8	10	12	14	—	—	—					

この数値は保証値ではありません。
設計に際しては、地域特性や建築物の形状等に留意してください。



TSルーフ53B 石州瓦独自の規格サイズ。



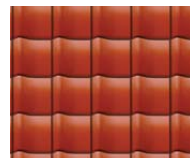
常備色 銀黒(ぎんぐろ)



常備色 鉄砂(てっしゃ)



標準色 赤



常備色 来待(きまち)



常備色 いぶし



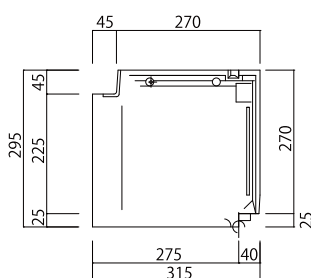
※写真は印刷色のため、瓦の色を忠実に再現できない場合があります。
※製品、色によって価格が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

◎物性概要

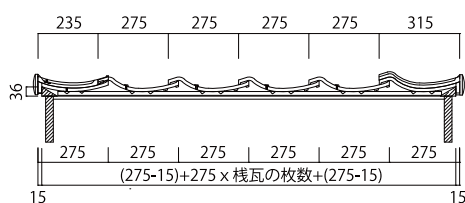
項目	TSルーフ53B
曲げ破壊荷重	平均2800N以上
吸水率	平均5%以下
凍害試験	25回の繰り返しで異常なし
耐薬品性能	異常なし

※上記製品性能値は試験結果であり、保証値ではありません。
※平成22年度鳥根県産業技術センター試験データに基づく年間平均値です。

◎寸法

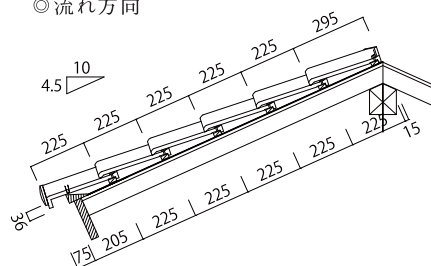


◎桁行き方向



- 桁行き方向の葺き幅は275±4mmの範囲で現場にあわせ調整してください。
- ルーフテープは、タル木ビッチ(455mm以下)で割付けてください。

◎流れ方向



- 流れの寸法は、利足(225mm)の枚数を基準に割付けてください。
- 軒先瓦の出を75mmとし、軒先先端より205mmを第1瓦棧の位置として、順次利足の寸法で瓦棧を設置してください。
- 流れの勾配は4寸以上とします。



BSルーフ53A あらゆる建築様式に対応する スタンダードタイプ。



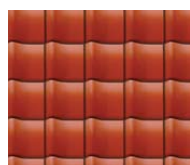
常備色 銀黒(ぎんぐろ)



常備色 鉄砂(てっしゃ)



常備色 赤



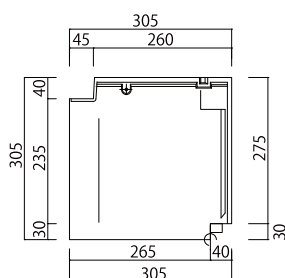
※写真は印刷色のため、瓦の色を忠実に再現できない場合があります。

◎物性概要

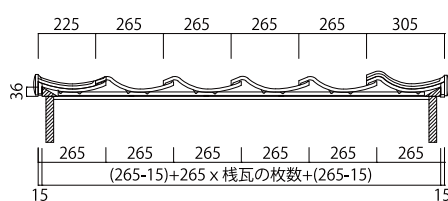
項目	BSルーフ53A
曲げ破壊荷重	平均2800N以上
吸水率	平均5%以下
凍害試験	25回の繰り返しで異常なし
耐薬品性能	異常なし

※上記製品性能値は試験結果であり、保証値ではありません。
※平成22年度鳥根県産業技術センター試験データに基づく年間平均値です。

◎寸法

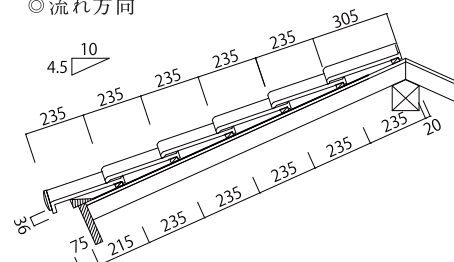


◎桁行き方向



- 桁行き方向の葺き幅は265±4mmの範囲で現場にあわせ調整してください。
- ルーフテープは、タル木ピッチ(455mm以下)で割付けてください。

◎流れ方向



- 流れの寸法は、利足(237mm)の枚数を基準に割付けてください。
- 軒先瓦の出を75mmとし、軒先先端より215mmを第1瓦棧の位置として、順次利足の寸法で瓦棧を設置してください。
- 流れの勾配は4寸以上とします。



46判

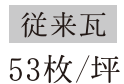
経済性と軽量化。1坪46枚葺きの大判サイズ。



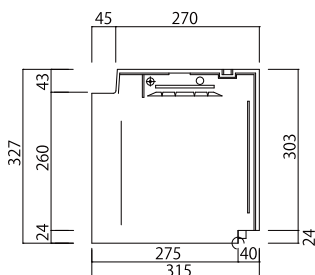
常備色 銀黒(ぎんぐろ)

常備色 鉄砂(てっしや)

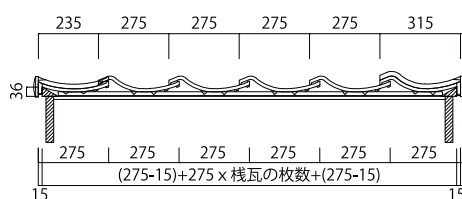
※写真は印刷色のため、瓦の色を忠実に再現できない場合があります。



◎寸法

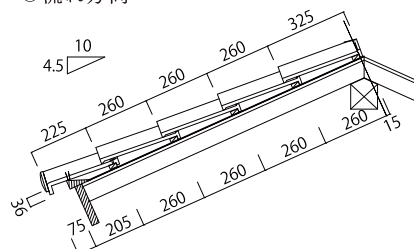


◎ 栢行き方向



- 桁行き方向の葺き幅は275±4mmの範囲で現場にあわせ調整してください。
- ルーフテープは、タル木ピッチ(455mm以下)で割付けてください。

◎流れ方向



- 軒先瓦の出を75mmとし、軒先先端より205mmを第1瓦棧の位置として、次からは利足260の寸法で瓦棧を設置してください。



レインシャット

超低勾配屋根向き。
確実に排水させる高性能瓦。



常備色 銀黒(ぎんぐろ)

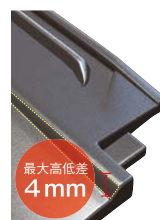
※写真は印刷色のため、瓦の色を忠実に再現できない場合があります。

◎物性概要

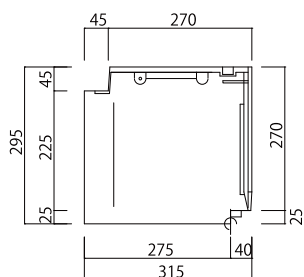
項 目	レインシャット
曲げ破壊荷重	平均 2800N以上
吸 水 率	平均 5%以下
凍 害 試 験	25 回の繰り返して異常なし
耐 薬 品 性 能	異常なし

※上記製品性能値は試験結果であり、保証値ではありません。
※平成 22 年度鳥根県産業技術センター試験データに基づく年間平均値です。

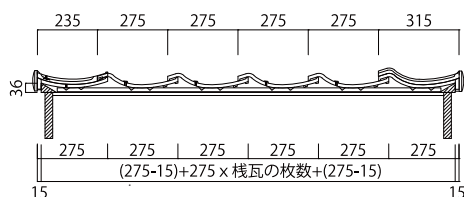
低勾配でも水が流れる
秘密は、瓦の表面を
削った新たな勾配。
瓦1枚あたり、最大高低差4mm。
このわずかな差が施行後に大きな威力を発揮します。2.5寸勾配
屋根の施行でも、3寸相当の勾配
を確保しました。(当社計算値)



◎寸法

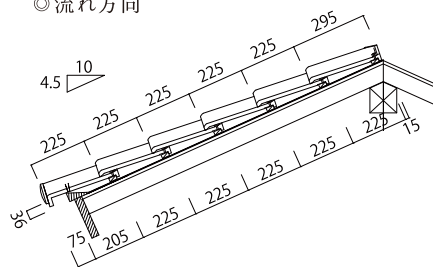


◎桁行き方向



- 桁行き方向の葺き幅は275±4mmの範囲で現場にあわせ調整してください。
- ルーフトープは、タル木ビッチ(455mm以下)で割付けてください。

◎流れ方向



- 流れの寸法は、利足(225mm)の枚数を基準に割付けてください。
- 軒先瓦の出を75mmとし、軒先先端より205mmを第1瓦棧の位置として、順次利足の寸法で瓦棧を設置してください。
- 流れの勾配は4寸以上とします。

環境にも暮らしにも、もっとやさしい「瓦」を。

瓦の廃材を「セラミックサンド」として、
再利用しています。

瓦の製造工程から出る不良品や建築現場で発生した廃材は、
粉碎、ふるい分けすることで「セラミックサンド」として再利用
しています。

「セラミックサンド」の特徴

- ◎透水性、排水性が良い。
- ◎保水性が高く、熱伝導率が低い。

このようなことから

- 排水不良土壌の土壌改良剤として利用し、ぬかるみを防げる。
- ヒートアイランド現象抑制に利用できる。
- 園芸用土壌やプランターの鉢底石などに利用できる。



安全に関するご注意

●粘土瓦の施工には専門の工事が必要です。専門工事業者にご相談ください。工事に不備があると、落下・雨漏り等の原因になることがあります。●寒冷積雪地域或いは強風地域では、特殊な工事をする場合があります。こうした地域で粘土瓦を使う場合には、専門工事業者にご相談ください。●粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。特殊な設計を行う場合は、専門工事業者にご相談ください。

粘土瓦の特性について

粘土瓦は天然のため、下記のような現象が発生する場合がありますが、製品欠陥ではなく品質上の問題はまったくありませんので安心してご使用ください。【色ムラ】粘土成分の微妙な違いや、焼成室内の環境の変化により微妙な色合いが発生することがありますが、品質上の問題はありません。【貫入】釉薬表面に発生する細かい亀裂を貫入といいます。これは粘土と釉薬の収縮率の違いから生まれる自然現象であり、品質上の問題はありません。【ピンホール】釉薬表面に発生する小さなへこみをピンホールといいます。これは釉薬の気泡や粘土に含まれている有機物が焼成によって消滅することで生まれますが品質上の問題はありません。

本社：鳥根県江津市二宮町神主1820番地内5 〒695-0024 TEL.0855-53-0811

益田支店：鳥根県益田市神田町4627番地1 〒699-5133 TEL.0856-31-5115

福井営業所：福井県福井市江端町5番地11 〒918-8016 TEL.0776-34-8613

ホームページアドレス <http://www.kawara.co.jp>

物に心を



株式会社 丸 惣